

# プログラミング I

## 中間テスト (ペーパーテスト) 問題用紙

( '08年 11月 19日 )

### 解答上、その他の注意事項

- I. 問題は、問 I ~ IV までである。
- II. 教科書・授業で配布したプリント・自筆のノートは持ち込み可能である。これらと、時計・学生証以外のものは、かばんの中などにしまうこと。
- III. 解答用紙の右上の欄に学籍番号・名前を記入すること。
- IV. 解答欄がマス目になっている場合は、1 字に 1 マスを用いること。特に空白にも必ず 1 マスを用いること
- V. 解答中の文字 (特に a と d) がはっきりと区別できるよう注意すること。
- VI. スペースの都合上、テスト中のプログラム例では、最初の

```
#include <stdio.h>
```

は省略する。

- I. 次のプログラムは一つの整数値を読み込んで、その  $\frac{3}{5}$  の値を実数で表示するプログラムである。空欄を埋めて、プログラムを完成せよ。

```
int main(void) {
    int n;
    printf("整数を入力して下さい: "); scanf(" (i) ", (ii) );
    printf("その 3/5 は (iii) です。¥n", (iv) );
    return 0;
}
```

- II. 次のプログラムの出力を書け。

```
int main(void) {
    int i = 0;
    i += 2;
    if (i > 2) {
        i = 2 * i + 1;
    } else {
        i = 12 - 2 * i;
    }
    printf("%d", i);
    return 0;
}
```

- III. 以下のプログラムの空欄を埋めて、3 以上 30 未満の 3 の倍数を小さい順にすべて出力するプログラムを完成させよ。

```
int main(void) {
    int i;
    for ( ) {
        printf("%d ", i);
    }
    return 0;
}
```

- IV. 以下のプログラムは、整数の組のデータを  $(i, j)$  という形式で出力する。

```
int main(void) {
    int i, j, n = 4;
    for (i = 1; i < n; i++) {
        for (j = i; j < n; j++) {
            printf("(%d, %d) ", i, j);
        }
        printf("¥n");
    }
    return 0;
}
```

このプログラムの出力を書け。ただし、改行は明示的に下向きの矢印(↓)を書くこと。

解答の書き方の例:

```
(1, 2) (3, 4) ↓
(5, 6) ↓
(7, 8) (9, 0) ↓
```

